

20. 同志社大学

テーマ	ラーニング・アシスタントの文理の垣根を超えた協働と学習支援の取り組み:大学院生による学習相談を中心に	
発表代表者	趙 智英:同志社大学 学習支援・教育開発センター 助教	
連名発表者	磯川 雄大:同志社大学 大学院商学研究科 博士後期課程 3年生 藤田 萌々子:同志社大学 大学院文学研究科 博士後期課程 3年生 足立 莉子:同志社大学 大学院経済学研究科 博士後期課程 2年生 小林 裕:同志社大学 大学院生命医科学研究科 博士後期課程 2年生	
キーワード	学習支援	ラーニング・アシスタント
	プレ FD	大学院生
発表の概要	同志社大学ラーニング・コモンズでは、文系・理系を問わず多様な専門分野の大学院生がラーニング・アシスタントとして学習支援に携わっている。ラーニング・アシスタントは、学生からのアカデミックスキルズに関する基礎的な相談に対応するだけでなく、自身の専門性を活かした高度な学習支援も担っている。このような取り組みは、学生の正課外学習成果の向上を図るだけでなく、大学院生にとっても教育者としての実践的な成長の機会となっている。また、文理を越えた協働体制により、相談する学生・支援を行う大学院生の双方にとって、学際的な環境が形成されつつある。本発表では、このような同志社大学ラーニング・コモンズでの学習支援の取り組みを、大学院生による学習相談対応を中心に報告する。	